

6年¹

小問番号	採点基準
1-① ひろとさんの通った道から平行四辺形を見出す	・解答例のとおり。
1-② 向かい合う道路を見つける	・「道路イ, ウ もしくは 道路ウ, イ」 「道路エ, カ もしくは 道路カ, エ」を選べればよい。 ・解答は順不同とするが, 完答とする。
1-③ 向かい合う辺の関係	・解答例のとおり。
1-④ 合同な図形の作図	・実線の作図, 点線の作図のどちらかが, かけていればよい。 ・長さは, ± 1 mmまで許容範囲。 ・角度は, $\pm 1^\circ$ まで許容範囲。 ・6 cm, 3 cm, 120° は, かかなくてよい。
1-⑤ 平行四辺形の面積を求める際の斜辺の否定	・ <u>35mは, 中央公園を平行四辺形としてみたときの高さではないから。</u> ・ <u>35mは, 70m (底辺) に, 垂直 (直角) になっていないから。</u> ・平行四辺形の面積は, 底辺×高さで, <u>ななめの辺をかけてはいけないから。</u> ・中央公園を平行四辺形としてみたときの高さは <u>28mだから。</u> ※いずれかの <u>下線部</u> の言葉と同じ, または, 同様の意味の言葉があれば正答とする。 ※「35mが平行四辺形の高さではないこと」 「35mが70m (底辺) に対して垂直ではないこと」 「平行四辺形の面積を求めるときは斜辺をかけないこと」 「中央公園の面積を求めるときの高さは28mであること」 が捉えられていればよい。 ※「平行四辺形の面積は, 底辺×高さだから」のみの記述は, 誤答とする。
1-⑥ 中央公園の面積を求める式	・解答例のとおり。
1-⑦ 中央公園の面積	・解答例のとおり。

小問番号	採点基準
2-① 150gの増量前の 量を表す図の選択	・解答例のとおり。
2-② 150gの増量前の 量を表す立式	・解答例を参照のこと。 ・①、②、③のどれかの記述をしている。 ・②と①の2つの式の記述をしてもよい。 ・(増量後のじゃがチップスの量) ÷ 1.25 と記述している。
2-③ 150gの増量前の 量を表す答え	・解答例のとおり。
2-④ 基準量と割合から比 較量を表す立式	・解答例のとおり。
2-⑤ 基準量と割合から比 較量を表す答え	・解答例のとおり
2-⑥ 割合を一定にして比 較量の違いを選択	・解答例のとおり
2-⑦ 基準量、割合、比較 量の関係の記述	<p>・解答例のとおり（どちらかの記述で正答とする。） (例1) 比較量、基準量、割合の関係を基に記述している。(解答例参照) (例2) 値引きされる金額を計算して記述している。 カニ $1900 \times 0.3 = 570$ タイ $3900 \times 0.3 = 1170$ サケ $5900 \times 0.3 = 1770$ だからサケに割引券を使うと割引される金額が一番大きくなる。</p> <p>・採点基準（次の①、②、③のすべて、または、④を書いているものを正答とする） ① 商品の定価（基準量）はサケが一番高いこと ② 割引率（割合）が一定（30%）であること ③ 比較量、基準量、割合の関係 ④ 3つの商品の値引きされる金額を求める式、またはそれらの金額。 ・商品の定価（基準量）はサケが最も高いことと、比較量、基準量、割合の関係に着目していると判断できるものは正答とする。</p>